

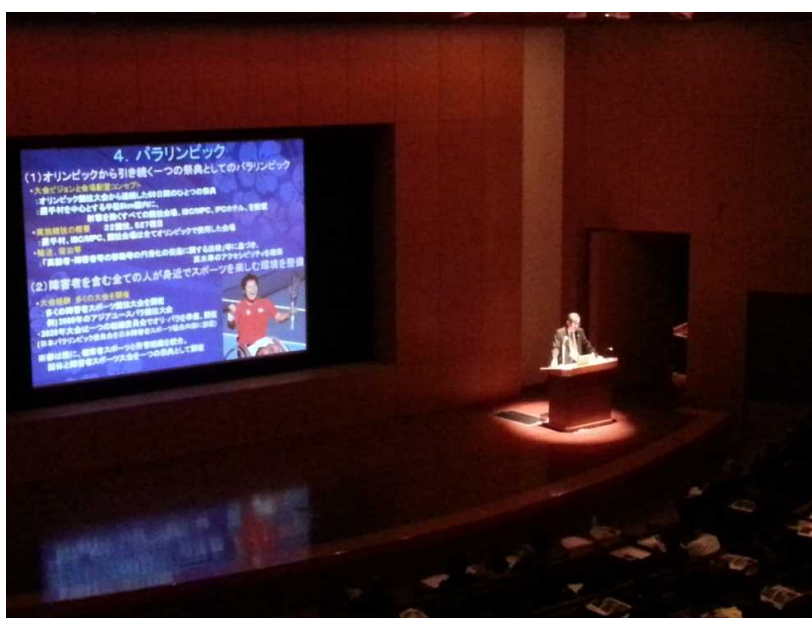
RICS-JREI-ARES 共催セミナー
【2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて】

2020年夏に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、本年1月に組織委員会が発足し、いよいよ開催準備が本格化されています。特に、競技場や選手村など関連施設の整備計画、さらに開催後の施設利用・維持（レガシー問題）については、建設・不動産市場関係者からも注目が集まっています。

本セミナーでは、東京都オリンピック・パラリンピック準備局 輸送担当部長の荒井俊之氏より、「2020年東京オリンピック・パラリンピック開催計画概要」についてのお話をいただきました。

また、不動産証券化協会（ARES）および弊所（JREI）と提携関係にある英国王立チャータード・サーベイヤーズ協会（RICS）より、CEOのショーン・トンプキンス氏をお迎えし、「RICS紹介及びロンドン・オリンピックでRICSが果たした役割について」を映像も交えながらご紹介をいただきました。

さらに、元英国オリンピック開発局（Olympic Delivery Authority）で不動産担当ディレクターを務められたRICSメンバーのラルフ・ラック氏からは、「施設開発およびレガシー問題：ロンドン・オリンピックからの教訓」についてのお話をいただきました。



本セミナーの概要につきましては、「不動産調査」にとりまとめて発行する予定です。

《本件に関するお問い合わせ先》



一般財団法人日本不動産研究所 企画部広報担当（伊藤）
〒105-8485 東京都港区虎ノ門1丁目3番2号 勤銀不二屋ビル
TEL 03-3503-5330 E-mail: HP-WebMaster@imail.jrei.jp